

NEWS LETTER



京都教育大学
附属教育実践センター機構
教育支援センター

Kyoto University of Education
Organization of Educational Research and Practice Centers
Educational Support Center

第24号(2015.5.11)

<http://cert.kyokyo-u.ac.jp/>

組織図

京都教育大学附属教育実践センター機構

教育支援センター センター長 関口久志

1. 教育実践連携部門 樋口とみ子
2. 実地教育部門 西井薫、今野勝明、岡田敏之、
小山宏之(兼任)
ボランティアオフィス(学生ボランティア・学校訪問サポート)
運動部活動指導者育成室(学校運動部活動指導者育成事業)
3. モラル・人権意識向上教育部門 関口久志
4. 就職・キャリア支援部門 岡田敏之、今野勝明、西井薫

教育臨床心理実践センター

特別支援教育臨床実践センター

環境教育実践センター

教職キャリア高度化センター

新センター長挨拶

関口久志(モラル・人権意識向上教育部門)

今年度から教育支援センター長になりました関口久志です。元来「長」という名がつく役はふさわしくないタイプですが、精一杯しかし私らしく朗らかに責務を果たしたいと思っています。

教育支援センターは、教員養成大学として極めて重要な、教育現場との連携、附属をはじめ本学の全教職員と全学生の連携、それらの連携を発展させる役割が求められています。その役割にふさわしく、どの子にも健やかな未来への成長発達を保障できる教員養成を目指して、歴史に学びつつ先進的な課題にも果敢に挑みたいと思っています。

みなさまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

新任教員紹介

岡田敏之(実地教育部門/就職・キャリア支援部門 京都市教育委員会より)

今年度より、京都市教育委員会からの派遣で、特命教員としてお世話になります岡田です。昨年度まで京都市立洛友中学校に勤めていましたが、その前は京都府警本部少年課に、そして今回は大学へと…。元は中学校の数学科の教員ですが、なかなか経験できないことをたくさんさせていただいています。

昨年度まで勤めていた洛友中学校には夜間部が併設され、そこでは子どもの頃に様々な理由により義務教育を果たすことができなかった人たちが学び直しをされています。これまでの人生で、苦労を重ねてきたからこそ、学ぶことの大切さや楽しさを知っておられる。これから教員をめざす学生さんには、この事実を是非とも知ってもらいたいと思います。

私が中学校の教員として、教育委員会生徒指導課の指導主事として、府警本部の警察職員としてこれまで経験してきたこと、そして夜間部の生徒から教えてもらった「学びの原点」をこの京都教育大学の学生たちに伝え、確かな人権感覚を持ち、心豊かで指導力のある教員の卵たちを育てていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

幼児教育専攻学生による board deco

機構棟入口正面に、鯉のぼりがゆらゆらと風に吹かれています。5月の風を感じに来て下さい。



シリーズ「人権に基づく性教育」について (関口久志)

このシリーズでは、各分野の人権に基づく性教育の専門家をお招きして、その理論と実践を学習します。目的は性を幸せ・健康(ウェルビーイング)なものとするための教育力を身につけることです。対象は学生、本学関係教職員、一般教職員、一般の方々など性に関わるすべての人々です。

このたび以下のようにゲストスピーカーを迎え「性と生」について学ぶ機会を設けました。参加をお待ちしています。

「人権に基づく性教育」シリーズ “性と生” について学ぶ

日時：2015年5月16日(土) 10:00~12:30

会場：キャンパスプラザ京都6階 京都教育大学サテライト教室

テーマ：母と子がいいきと生活できる明日をめざして～「びーらぶ京都」の活動紹介

内容：びーらぶが行っている、DVを受けた女性とその子どもたちに対する同時並行心理プログラムの模擬体験もしながら、DVを受けた女性とその子どもたちへの支援について、講師と参加者と一緒に考えていく。

講師：徳永桂子さん(兵庫性教協) 他 びーらぶ京都のみなさん

問い合わせ：関口研究室 (075-644-8326、sekihisa@)

教育支援センター主催「教育について考えるワークショップ」について

「ヒマラヤの旋律に親しもうーネパールの弦楽器サーランギーの響きを通じてー」

日時：5月18日(月) 18:00~19:30

会場：京都教育大学音楽演奏室

出演：バンチャ・パリワール合奏団(ネパール民族音楽愛好会の方々)、特別参加 バラト・ネパーリ氏

内容：ネパール民族音楽に魅せられた日本人の方々による演奏と、その師匠である演奏家バラト・ネパーリ氏を迎え、弦楽器サーランギーや太鼓マーダルの奏法も教えてもらい、簡単な歌も覚える。



スクールボランティアについて

本センターでは、公立学校での学生ボランティア活動を実地教育の一環として積極的に推進し、現在、次の事業等の紹介やサポート活動を行っています。1)京都市教育委員会の「学生ボランティア・学校サポート事業」2)京都府内の小・中・高等学校でのボランティア活動 3)大阪府内をはじめ他府県・他地域での公立学校のボランティア活動 4)大学訪問を希望する小中学生の大学内の施設案内や授業紹介など。これらのプログラムは教職をめざす学生の実践的指導力の育成におおいに役立っています。活動の詳細をお知りになりたい方は、本センターホームページをご覧ください。

【学生に周知していただきたいこと】

- ◎学生が公立学校等でボランティア活動をする場合、必ず「学校ボランティア活動 学生登録カード」に必要事項を記入し、ボランティアオフィス又は教務・入試課実地教育グループへ提出すること。教員採用試験書類作成の際に、ボランティア活動実施について大学側で承認することができます。また、学外の活動でも「学生教育研究災害傷害保険」が適用されます。
- ◎様々な地域や時間帯の多様な学校ボランティアの紹介を受けられます。

ボランティアオフィス (附属教育実践センター機構棟 2階)

Tel 075-644-8336 Email sien@kyokyo-u.ac.jp

受付時間 月曜日 11時~14時 水曜日 10時~13時 金曜日 11時~15時

教育支援センター

| | | | |
|----------------------|-------|--------------|--|
| センター長/モラル・人権意識向上教育部門 | 関口 久志 | 075-644-8326 | sekihisa@ |
| 教育実践連携部門 | 樋口とみ子 | 075-644-8337 | tomiko@ |
| 実地教育部門/就職・キャリア支援部門 | 西井 薫 | 075-644-8806 | kaoru@ |
| 実地教育部門/就職・キャリア支援部門 | 岡田 敏之 | 075-644-8214 | okada@ |
| 実地教育部門/就職・キャリア支援部門 | 今野 勝明 | 075-644-8216 | konno@ |
| 実地教育部門(兼任) | 小山 宏之 | 075-644-8281 | koyama@ |

ボランティアオフィス 075-644-8336 (月 11時~14時、水 10時~13時、金 11時~15時) sien@

運動部活動指導者育成室 075-644-8143 (月・水・木 10時~15時15分) bukatu@

事務担当：研究協力・附属学校支援課 研究協力・センター機構支援グループ kenshien@

TEL 075-644-8335、8118 (内線のみ) FAX 075-644-8339 E-mail cert@kyokyo-u.ac.jp

